【大日堂】本格的な修復に更なる前進を

平成３１年度定期総会
秦野市立図書館で4月27日開催

大日堂内の釈迦如来坐像

待ち遠しかった春の訪れとともに、秦野みのげ文化の会も、十年目の総会を迎える事が出来ました。

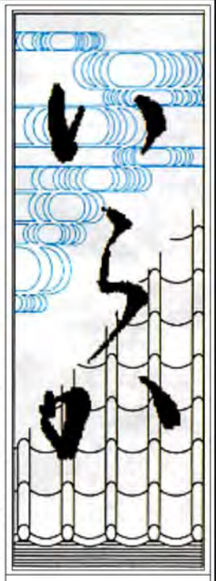
大日堂建立より約千三百年の流れの中で、秦野みのげ文化の会の十年は短いかもしれません。しかしながら、会員の皆様の思いはとても深く、大きいものであったと思います。

東海大学教授の加藤仁美先生を会長にお迎えし、その細やかな心遣いと、大きな懐に感謝しつつ、前進して参りました。加藤会長には、大磯方面からの大山道の経路についての調査や補助金申請など、多方面に渡りご尽力いただきました。また、国の登録有形文化財に指定されたことは大きな成果でした。

活動の結果、掃除された境内には四季の花が、美しく咲くようになりました。様々な手段を使い情報を提供することによって、存在を広く知っていただけるようになりました。

そして、建物の老朽化対策をしていただくことが出来ました。また、閻魔詣や文化財公開などの行事を通して、多くの拝観者が訪れる習慣も定着して参りました。

ここで、新たなる十年に踏み出すにあたり、大日堂創建当時の面影を取り戻すべく、目標を定め、体制も組み直して臨むことになりました。専門家にご指導をいただきながら、本格的に修復に取り組んでいきたいと思います。更なる前進に向けて、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



-平成31年4月号-
――編集・発行――
秦野みのげ文化の会
広報啓発部会
編集室/秦野市幸町3-27
-TEL/0463-82-6105-

[No. 13]

基調講演：瀬谷貴之氏を予定
（神奈川県立金沢文庫，主任学芸員）

日本仏像史における養毛宝蓮寺の仏像
―金剛力士立像を中心に―

日時：平成31年4月27日(土)15:00～16:20
場所：秦野市立図書館2階 視聴覚室（入場無料）

今年の四月二七日（土）の総会には、瀬谷貴之氏をお招きし、基調講演を予定しています。

瀬谷氏は、一九七一年に水戸市に生まれ、東北大学大学院文学研究科博士課程後期単位修得退学、日本学術振興会特別研究員を経て、現在、神奈川県立金沢文庫主任学芸員をなされており、ご専門は日本彫刻史です。

これまでに、「霊験仏」（二〇〇六）、「運慶」（二〇一二）、「解説上人貞慶」（二〇一二）、「東大寺」（二〇一三）などの特別展覧会をご担当。著書に『運慶と鎌倉仏像－霊験仏をめぐる旅』があります。

お忙しい中での講演が実現しましたので是非ご来場ください。

【仁王門の金剛力士立像】

【阿形像】

【吽形像】

お願い　古い着物のご寄付を

お地蔵様の人形用の着物が不足しています

ボランティアの方々で作成して頂き、一年間で105体を販売

大日堂のイベントや宝蓮寺で販売する、「お地蔵様」の人形用の着物が不足しています。古い着物のご寄付をお願いします。宝蓮寺参頂くか、郵送等でお送り下さい。よろしくお願いします。

宝蓮寺(0463-81-3528)　〒257-0021　秦野市養毛674

月１ボランティア募集

大日堂境内の清掃・整備 樹木の選定・花の管理等

毎月第１日曜日、午前９時～正午迄。但し、雨天でも程が変わる事があります。お申込みは、環境整備部会仲川(0463-77-0120)へ。

大日堂の建物内の清掃と一般公開の受付など

毎月第１日曜日、午前9時～１５時迄。但し、雨天でも実施します。お申込みは、事務局　田代（0463-81-0311）まで。

お申込みは、作業日当日、直接現地でもOK。（駐車場あり）

秦野みのげ文化の会とは

秦野みのげ文化の会では、一昨年、国の登録有形文化財に指定された、大日堂・不動堂・閻魔堂（十王堂）・仁王門など建物と、その内部に安置された、県・市指定重要文化財の仏像群の維持、保全と活用を計りながら、歴史・文化の継承、周辺の持続的発展等を目指しながら、秦野の貴重な文化財として後世に伝えて行く活動をしています。

環境整備部会

ある月例作業日で、落ち葉が多い日に作業をしていると、ある団体の見学者の中にいた女性の方の会話を小耳にしました。『ボランティアの人達が綺麗に清掃をされた所を気持ち良く見学できるのは嬉しい。』

それを聞いて我々が毎月第一日曜日に、清掃・整備・樹木剪定等をする事により、喜んで見学して頂ける人がいると思えば、遣り甲斐があり、地域社会に貢献している事を痛感しました。

三月には枝垂れ梅が咲き誇り、四月には桜、五月～六月には芍薬、六月～七月に紫陽花が綺麗に見られます。九月に彼岸花、十一月に紅葉が楽しみです。

是非、四季折々の大日堂付近を散策され、楽しいひと時を過ごして頂きたいです。

仲川二三男

広報啓発部会

昨年の一月から始めた、毎月第一日曜日の一般公開。昨年四月～今年三月までの来場者が三百人を超えました。

最近では、この一般公開日を目指して来られる方も多くなってきましたが、まだまだ知らずに来られる方も多いので、これからもホームページやSNSなどを使って、貴重な文化財としての大日堂や仏像を皆様に伝えてゆき、多くの方に知っていただき、大日堂に足を運んでいただけるよう情報の発信をして行きたいと思います。

また、今後の会の活動としての、仏像や建物の修復などの活動状況も随時発信して、大日堂の修復の一助になればと思っています。

是非、大日堂に来て、ゆったりとした時間をお過ごし下さい。

相原英二

仏像建物修復部会

本年度は、劣化が非常に進んでいる大日堂の外壁補修対策、また閻魔堂の雨漏りの対策等に取り組み、具体的な修復に向けての検討を進めてまいりました。その結果を元に、次年度は緊急を要する箇所から具体的な修復を進めたいと思います。

また、一昨年には大日堂境内の四棟の建屋が国の登録有形文化財の認定を受けました。これにより大日堂をより一層みなさんに知っていただき修復を進めて行きたいと思います。

「金剛水」については皆さんの尽力でここまでの経緯が判明し、活用は現状では厳しいとの判断に至りました。

課題は山積でありますが、引き続き、研鑽を重ねてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

小野文男

退任に寄せて　加藤仁美会長

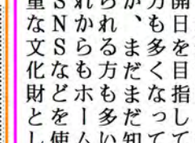
秦野みのげ文化の会、新たなスタートに

加藤会長(H28閻魔詣)

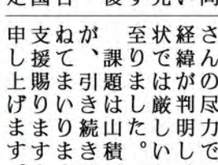
平成21年8月大日堂周辺の文化遺産を後世に伝えるとともに地域の活性化をはかるという目標を掲げ発足した「秦野みのげ文化の会」が、今年で10年目を迎えようとしています。

H22：当時の座禅会の様子

宝蓮寺を中心として地域の有志（秦野歴史おこしの会、はだの悠遊会、建築士会中支部等）がつながり、環境整備、広報啓発、仏像建物修復等の部会を立ち上げ、日常的な地道な活動を重ねてきました。毎年11月の「文化財特別公開」では、仁王門から大日如来像や五智如来像等、県・市指定の一連の仏像（25体他）のご案内と、工夫を凝らした催し物で多くの方をお迎えし、仏像の修復にも折々ご寄付等多大なご協力をいただきました。

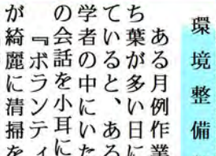

H22：平等王修復（明珍先生）

毎年の総会では、大日堂や地域の深い歴史や文化を辿る基調講演を多方面にお願いし、その価値を会員で共有するとともに、一年の活動体制を振り返る機会ともなりました。その後、会の活動としては、年間行事に、平成26年から8月16日（地獄の釜の蓋が開く）に閻魔様をお参りする閻魔詣、大日堂初詣、年末の仏像すす払いが実施されるようになり、毎月第１日曜日には早朝座禅会、境内の清掃とともに、大日堂の仏像公開が平成29年から実現しました。そして、会のかねてからの念願であった養毛大日堂、仁王門、地蔵堂（閻魔堂）、不動堂が、平成29年7月に国の登録有形文化財に指定されるに至りました。

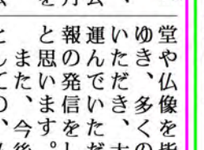

H26：最初の閻魔詣を開催

H24：初めての年末大掃除

ここまでの道のりは長く様々な出来事がありましたが、会の活動、会員の皆さまの支援が実り、感慨無量です。私自身は、名ばかりの会長職でしたが、ここで引かせていただき、次期会長に東海大学名誉教授（元観光学部長）の松本亮三先生に、交代していただくことになりました。松本先生は、会の発足当初からご尽力いただき、平成23年2月文化庁「地域伝統文化活性化事業」の一環で開催された「閻魔大王フォーラム：文化遺産から発信する秦野のまちづくり」で、映像で語る養毛地区の歴史というテーマでご講演いただいた先生です。会発足の原点に立ち返り、会にとっても大きな一歩になりそうな予感がいたします。


H23：閻魔大王フォーラム

これまでの会の皆さまのご尽力に感謝いたしますとともに、今後とも、「秦野みのげ文化の会」へのご支援ご助力をどうぞよろしくお願い申し上げます。私自身も、大日堂や宝蓮寺周辺の心の洗われるような佇まいと風景を時折尋ねたいと思っております。


H29：登録有形文化財に指定

ご案内

☆秦野みのげ文化の会　ホームページ
--> http://www.minoge-bunka.org
--> 検索サイトから
「秦野みのげ文化の会」で検索
☆お問い合わせ　メールアドレス
--> info@minoge-bunka.org
☆お問い合わせ　電話番号
--> 0463(81)0311
（事務局　田代）

編集後記

日本の元号も「平成」から「令和」に変わろうとしている今、「秦野みのげ文化の会」も十年目を迎え、今まで培ってきた活動を元に、心新たに、進んで行きたいと思います。

今回は、加藤会長が退任との事で、寄稿文をお願いしました。紙面も少ない中で、会の設立当初からの事をかいつまんで文字にして頂きました。また、記事の中で使用した写真は「いらか」のバックナンバーの中から抜粋して掲載させて頂きました。

加藤会長、長い間、ありがとうございました。

相原　英二

秋の特別公開

大日堂

＝ 多くの方が見学に ＝

毎年十一月の文化の日の前後に大日堂の県指定、市指定の重要文化財を公開しています。

昨年は、十一月二日から四日迄の三日間で特別公開を行いました。

一昨年同様、市内、市外の方々が沢山来場されました。お話しを聞くと、「（神奈川）県のたより」を見て来られたという方も多く、わざわざ遠くからきていただき感謝申し上げます。少しづつではありますが、大日堂の知名度もアップしているかと思うと、嬉しく思います。

そして、この時だけオープンする、宝蓮寺本堂のお寺カフェ『静香』も、盛況でした。

大日堂本堂手前で、お札等の販売も

年末のすす払い

大日堂

毎年恒例の「年末のすす払い」を昨年も十二月二十三日に行いました。

宝蓮寺にて、けんちん汁を頂く。

仏像様には、この一年の感謝を込めて、ごくごく柔らかい刷毛で全身の埃を取って、建物は、普段ではなかなか掃除をしない場所もしっかり掃除をして、来る年もよろしくと、皆で綺麗にしました。

清々しい一日となりました。終了後は、宝蓮寺にて温かい「けんちん汁」を美味しく頂き、解散となりました。

募金のお願い

大日堂の修復の為に、皆様からのご協力をお願いします。

お陰様で昨年は、修復基金として、195,462円を積み立てる事が出来き、合計で、533,138円になりました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございました。

再建資金のご協力は直接会員にお届けいただくか、お振込みの場合は下記へお願いします。

ゆうちょ銀行
【店名】〇二八
【貯金種目】普通貯金
【店番】０２８
【口座番号】８３４６８９０

≪大日堂≫　これからの閻魔詣・一般公開予定

4月 7日：月例一般公開 9:00～15:00
5月 5日：月例一般公開 9:00～15:00
6月 2日：月例一般公開 9:00～15:00
7月 7日：月例一般公開 9:00～15:00
8月 4日：月例一般公開 9:00～15:00
16日：閻魔詣 13:00～20:00
9月 1日：月例一般公開 9:00～15:00
10月 6日：月例一般公開 9:00～15:00

ご寄付に感謝

昨年度も、たくさんのご寄付を頂き、ありがとうございました。

頂きました寄付は、修復の日堂基金に組入れさせて頂き、大日堂にあります建物、仏像の修復の為に、大事に使わせていただきます。

昨年度、ご寄付を頂きました方は、下記の通りです。

（順不同）
・秦野名水ロータリークラブ様
・秦野商工会議所　様
・志澤　通正　様
・クシダ　フミコ　様
・川邊　修、礼子　様

上記以外の方々からも、多くのご寄付・募金を頂いています。ありがとうございました。

寄稿

ハダ恋 みっけもんの旅

はだのブランド推進協議会　秦野市産業政策課内

丹沢の麓で見つけたスローライフな旅♪♪

秦野の地域資源を活用し、その魅力を全国へ発信する「ハダ恋みっけもんの旅（バスツアー）」が一般公開日である１２月２日（日）に行われ、市内外から約２０名の参加者が大日堂・宝蓮寺を訪れました。

秋が深まり、紅葉が最盛期を迎えた大日堂・宝蓮寺に、「学ぶ」「旅」を求める大人を乗せたツアーバスが到着。秦野みのげ文化の会の会員ガイドによる説明を受けながら、参加者たちは仁王門を始めとした文化財に興味津々。特に閻魔堂では、その迫力に圧倒されていました。

大日堂を１周した後は、宝蓮寺で座禅体験。住職からの説明の後、３０分程度座禅を行い、外に出てきた参加者の顔は、どこか落ち着きのある、心を清められたような雰囲気でした。

同ツアーは、市外からの参加者が約７割を占めており、秦野の魅力をＰＲする絶好の機会になっているとのこと。参加者の皆様には、大日堂と宝蓮寺の魅力を存分に味わっていただけたものと思います。

大日堂・宝蓮寺の魅力を全国へ

【閻魔詣】

予告

今年も八月十六日に開催

皆様も是非、お越し下さい。

閻魔詣で夏の思い出作り

お盆の最終日の八月十六日は昔から、地獄の釜のふたが開き、罪人が責めを免れると伝えられ、閻魔様をお参りし、無病息災、延命長寿の祈願をする日とされています。

秦野みのげ文化の会でも、大日堂修復の一助になればと始めた閻魔詣も、今年で六回目を迎える事になりました。

時間は、午後一時から八時まで（予定）。当日は皆様からご寄付頂いた、提灯や幟旗が境内を埋め尽くし、夕方からは、提灯に灯が入り、とても幻想的です。

閻魔堂も提灯で飾り付けされます

今年も提灯に加え、のぼり旗のスポンサーも募集しています。
お申込みは事務局まで

また、閻魔堂以外の大日堂本堂、不動堂も特別に公開しますので、県と市指定重要文化財の五智如来像・聖観音像なども見学する事が出来ます。

夏の思い出作りに、是非皆さんでご来場下さい。

大日堂に向かう両側に提灯が灯る

元旦の一般公開

元旦の「一般公開」、早いもので今年で五回目を迎えました。寒い中、初詣に来られた方々に、温かい甘酒（もちろん無料で）を飲んでいただき、冷えた身体を温めていただきました。今年も皆さんにとって良い一年でありますよう様にと、願って。来年も、お越し下さい。

月一の一般公開

月一の一般公開、昨年度は四月から十一回、開催する事が出来ました。

県外からもこの大日堂を目指して来られる方もいて、皆さんとお話しするのも、楽しみとなってきました。今年度も続けてゆきますので、よろしくお願いします。

五月の一般公開の受付

大日堂 案内図

≪五智如来≫

大日堂

不動堂

閻魔堂

光西上人入寂の地

≪聖観音菩薩≫

≪十王像等諸仏≫

⑤
①
②
③
④

仁王門

≪吽形像≫

≪阿形像≫

仏画・写経展

宝蓮寺

閻魔詣予定
① 受付（お守り）
② バザー・植木市
③ 屋台・コーヒー
④ お線香・地元野菜
⑤ 写経（大日堂内）

＝＝ 文化財一覧 ＝＝

◦県指定重要文化財
　→ 木造大日如来坐像
◦市指定重要文化財
　→ 木造五智如来坐像
　　→ 釈迦如来坐像
　　→ 阿弥陀如来坐像
　　→ 宝生如来坐像
　　→ 阿閦如来坐像
　→ 木造聖観音菩薩立像
　→ 木造十王像等諸仏
　→ 木造二王立像
◦国登録有形文化財
　→ 仁王門・大日堂・閻魔堂・不動堂

※文化財の詳細は秦野市ホームページで
→ http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000002346/index.html

これからの 行事予定

各行事、お手伝いして頂ける方を募集しています。詳細は事務局 田代まで。
電話番号　0463(81)0311

閻魔詣

今年も８月１６日に、閻魔詣を開催する予定です。皆様からのご寄付の提灯が、とても綺麗です。閻魔詣には是非、大日堂にお越し下さい。

特別公開

１１月3日の文化の日に合わせて、3日間の予定で、文化財を公開します。是非この機会に、秦野の文化財に触れて悠久の時を感じて下さい。